

令和 4（2022）年度事業計画



(一社)海の京都DMO 京丹後地域本部
京丹後市観光公社
Kyotango City Tourism Association

●Policy 基本方針

- 観光公社発足から3年が経過し、本年度は「観光公社の自律的経営へ向けた本格稼働の年」とする。
《重点事項：高度で有効なPR・マーケティングの実践、自主財源額の増加（比率上昇）、支部体制の在り方検討、公社の人材確保・業務提携など》
- コロナ禍による観光への影響を踏まえ、With・After コロナを見据えた“攻めの観光振興策”を進める。
《重点事項：国内旅行・マイクロツーリズムの再認識、観光サービスの高付加価値化、インバウンド再開対策、観光SDGsの視点導入など》

●Mission 存在意義・使命

- 当公社は、海の京都DMO総合企画局や行政（京都府・京丹後市）、所属観光連盟等との緊密な連携と役割分担（※1）のもと、更なる観光誘客の増加に向けた観光プロモーションやマーケティング、会員向けインナープロモーション等の「ソフト事業」を集中的に取り組む。
《※1 行政の役割：観光振興計画の策定、観光インフラ・観光施設整備（ハード整備）、観光入込客数等実態調査、補助事業等の観光振興施策など》
- 当公社は、直接的なステークホルダー（お客様・利害関係者）を会員（正会員又は賛助会員）である市内観光関連事業者（※2）とし、「会員にとって身近で役に立ち、必要とされる存在」となることをその使命とする。
《※2 観光関連事業者：宿泊事業者、飲食店、土産販売店、生産・加工事業者、交通事業者など》

●Vision 目的

- ① 会員の「利益」と他産業への「経済的波及効果」に寄与する。
- ② 経済的・文化的に豊かで誇りの持てる地域の創造に貢献する。
- ③ 観光消費額増やリピーター率向上につながる事業に注力する。
- ④ 自律的な経営体の構築に向け、自主財源の確保増加を目指す。

- 当公社は、京丹後市観光立市推進条例（平成21年京丹後市条例第18号）の理念に基づき、観光関連事業者（会員）の利益獲得はもとより、業界や業種の枠を越えた連携を図ることによって、他産業を含む市内全体への「経済的波及効果・相乗効果」に寄与するための活動を展開する。
- 当公社は、「観光入込客数」だけでなく、「宿泊客数」や「観光消費額」などの実利ある数値目標を重視し、付加価値のある観光商品の造成や域内調達率の向上などにより地域の“稼ぐ力”を引き出し、もって、“経済的、文化的に豊かで、誇りの持てる地域の創造”に貢献することを事業活動の目的とする。
- 当公社は、国内外での「観光地 京丹後」の認知度向上等を図ることにより、新規観光客の獲得に努めるとともに、「リピーター（再訪）率の維持向上」につながる観光誘客活動に注力して事業を展開する。
- 当公社は、公益的事業を積極的に進める一方、収益的事業の充実及び拡大を図ることにより、会費収入、販売収入、手数料収入、負担金収入等の自主財源を確保し、それらを事業の拡大、新規事業への投資等につなげられるよう、「自主的・自律的な経営体の構築」に向けて活動する。

●Goal 数値目標

項 目	実績					現状	目標		観光振興計画目標
	H28年 (2016)	H29年 (2017)	H30年 (2018)	R1年 (2019)	R2年 (2020)	R3年 (2021)	R4年 (2022)	振興計 画比較	R4年 (2022)
① 年間宿泊客数	36万人	35万人	34万人	36万人	30万人	29万人	36万人	78%	46万人
② 年間外国人宿泊客数	2,657人	3,679人	4,420人	5,025人	1,372人	2,797人	2,000人	22%	9,000人
③ 年間観光消費額	68億円	64億円	65億円	71億円	61億円	66億円	71億円	84%	85億円
④ リピーター（再訪）率	64.9%	64.0%	67.4%	71.8%	76.5%	67.3%	71.8%	94%	76.5%
⑤ 域内調達率							算出可能数値目標は今後設定		

※ R4(2022)年の目標数値は、新型コロナウイルス感染症による影響や回復を踏まえ、コロナ禍前のR1年の実績値を設定。ただし、「年間外国人宿泊数」は、インバウンドの回復の見込みが困難なため、R3年の実績値を設定。

※ R3(2021)年の現状数値は、R4年5月1日時点の速報値であり、今後、修正されることがある

●Project (1) 観光地づくり基本戦略

《誘客ターゲット圏域》

- ・国内：関西圏、中部圏、関東圏（三大都市圏）
- ・国外：8か国
 - * 欧米豪：フランス、イギリス、アメリカ、オーストラリア
 - * 東アジア：香港、台湾
 - * 東南アジア：タイ、シンガポール

①「また、訪れたい」「滞在リゾート」の観光地 《“滞在周遊”宿泊地》

京丹後は、京都府内で、京都市（世界観光都市）に次ぎ、宿泊施設が数多く存在している観光地（ホテル、旅館、民宿等の数は約180施設、宿泊収容人数は約8,400人／日、約300万人／年）であり、その多様性や集積性が本市の特徴である。また、来訪客のリピーター率は、76.5%（2020年）と、国内観光地の中でも有数の高さである（天橋立66.7%。全国観光圏と比べて13ポイント高い）。

しかし、年間の宿泊客数は、34～36万人程度で推移しているのが実態である（なお、コロナ禍前の2019年外国人宿泊客数は、前年比113.7%の5,025人にまで増加）。北近畿の近隣には、鳥取砂丘のほか、天橋立や伊根、城崎、出石などの有名観光地が隣接しているものの、京丹後の宿がそれらの「宿泊先」として選ばれているわけではない。

そのため、本市の強み（宿泊施設の多様性や集積性、高いリピーター率）を活かして、国内外の旅行者が北近畿（北関西）を周遊する際に、本市が宿泊滞在拠点として選ばれる「滞在型リゾートの観光地」となることを目指す（ターゲット年：2025大阪万博開催年）。

②「四季折々の魅力」を“体感”できる観光地 《“通年の魅力”観光地》

京丹後には、食（山海の豊富な幸、フルーツ、お酒、伝統料理）や景勝（日本海岸や内湾の風景・自然景観）、温泉、歴史文化財（古代史跡・伝統産業、街並み）、アクティブ体験（海水浴、海洋スポーツ、釣り、サイクリング）など、四季折々の魅力あふれる観光コンテンツが豊富に存在している。城崎や天橋立のようなコンパクトな観光地ではないが、自然景観や食、満足度の高い宿泊施設など「観光地としてのポテンシャル」は非常に高い（R2年度実施の“京丹後ふるさとキャンペーン《秋旅・冬旅》”のお客様アンケート調査では、「満足度」、「再来訪意向度」とともに95%超）。

しかし、京丹後は、夏の海水浴と冬のカニ料理が中心の典型的な「二季型観光地」であり、行楽シーズンの春や秋は、閑散としているのが実態。また、関西圏内ですら、「京丹後」の知名度がまだまだ低い（関西圏で約39%）。

そのため、特に「砂丘のフルーツ・甘藷」や「活イカ・活魚などの水産物」、「海が見える癒しの温泉宿」など、“四季折々の魅力を体感できる観光地であること”をより明確にプロモーションすることにより、首都圏や外国からの観光客にも注目される「通年型観光地」を目指す。

●Project (2) 本年度の主な事業内容【R4 経営方針】

- 1 With・After コロナの観光動向を的確に見据え、行政との強力な連携のもと、国内及び海外のターゲット圏域（地域・国）に向けた観光プロモーション（セールスコールや商談会等を含む）や誘客キャンペーンを実施する。
- 2 令和3年度に実施した「『京丹後ナビ』WEBマーケティング調査（定性調査）」や「夕日ヶ浦温泉における京都観光データ収集・活用モデル事業（定量・定性調査）」、さらに、これまでの各種キャンペーン事業（※1）によって獲得したアンケート調査（定量調査）の結果をフルに活用して、WEB公式サイトの改修やWEB広告等によるデジタルマーケティングのほか、都市部へのフリーペーパー配布（発行部数約50万部のリビング京都など）、交通広告（JR西主要駅構内のデジタルサイネージ広告や車両広告など）のリアルマーケティングを積極的に展開する。
※1：R2年度実施の「GO LOCAL 市民限定泊まって応援キャンペーン」、「京丹後ふるさと旅行券キャンペーン（秋旅・冬旅）」等及びR3年度実施の「活イカキャンペーン」など
- 3 特に、「春や秋の宿泊客数の増加」、「観光消費額の増加」、「リピーター率の維持・向上」につながるような観光戦略を重点的、優先的に展開する。
- 4 「公社自主財源収入の増加（自主財源比率の上昇）」、「会員の加入促進（観光事業者の協力・互助意識の醸成）」、「支部活動の充実（地域資源の磨き上げ等）」、「プロパー人材の育成確保や他事業者との業務提携（協業等）」について、引き続き取組みを強化する（6Pの「Task 課題」の項に再掲）。

■主なKPI（重要業績指標）

- ① 主要8施設宿泊人数（日本人・外国人）

- ② 宿泊（一般・スポーツイベント・FC）斡旋販売件数（人数）
- ③ 体験斡旋販売件数（人数）
- ④ ふるさと納税「宿泊・飲食クーポン」販売券面額
- ⑤ EC サイト販売金額（件数）
- ⑥ ロケ誘致件数
- ⑦ 「京丹後ナビ」UU 数・セッション数
- ⑧ 「Visit Kyotango」UU 数・セッション数
- ⑨ Facebook（国内・国外）フォロワー数
- ⑩ Instagram（国内・国外）フォロワー数

《公益事業》

① 国内外観光プロモーション・マーケティング事業 【予算額 52,084 千円（市補助金 51,584 千円）】

- ① WEB サイト（国内・国外）のメンテナンス・改善（繁体字対応管理、情報発信）
- ② WEB 戦略会議・WEB マーケティング会議（専門コンサル参画、アクセス解析、KPI 検証、サイト改善策等）
- ③ 広告宣伝活動
 - 広告用 LP（ランディング・ページ）制作（国内・国外向け、四季ごと、特別コンテンツ、宿泊誘導）
 - WEB・SNS 広告配信等（各種誘客キャンペーン PR、SEO 対策、宿泊・食事クーポン販促、EC サイト集客、宿泊システム誘導策等）
 - 府南部向け情報誌広告（年3回・50 万部発行「リビング京都」等）
 - JR 西主要7 駅デジタルサイネージ広告（年3回・大阪駅、天王寺駅、京都駅、三ノ宮駅、京橋駅、新大阪駅、鶴橋駅）
 - JR 西電車車内交通広告（年2回）
- ④ PR 画像等コンテンツ制作
 - KYOTANGO COLLECTION(写真コンテスト)開催・作品活用（画像コンテンツの収集・整理・映像制作）
 - プロモーション用写真撮影（応募写真では得られない PR 用画像制作）
- ⑤ 観光コンテンツ・キャンペーン企画開発
 - (1) JTB 連携事業
 - ヘルスツーリズム事業コンテンツ造成・販売
 - 「エース JTB ふるぽパンフレット」共同制作（ヘルスツーリズム）
 - グリーンベルトツアーの販売企画
 - 里山文化案内人養成事業（グリーンベルトでのヘルスツーリズム開発）
 - (2) ANA 連携事業
 - 首都圏向け DP（ダイナミックパッケージ）クーポンキャンペーン（夏と冬の二期型観光脱却キャンペーン）
 - 全日空 WEB サイト「京丹後観光ページ（プラットフォーム）」制作（年4 回リリース）
 - ふるさと納税版 DP クーポン券導入・PR
 - 京丹後ブランド開発（ANA プロモーション）
 - (3) 観光 PR 商品企画開発事業
 - 京丹後観光商品企画開発・デザイン（お茶パック第2 弾、手ぬぐいなど）
 - ふるさと納税「京丹後宿泊・食事クーポン」の企画開発・販売促進（返礼額変更、参加店募集、広告宣伝・PR）
 - ふるさと納税「旅行特化商品」（おせち料理、体験コンテンツ等）の企画開発調整
 - (4) 観光ツアー商品化事業
 - 新ジオ縦断トレイルツアー企画開発（ヘルスツーリズム化、五名山ツアー追加：神姫観光・クラツー・全但バスほか）
 - 映画・ドラマ「ロケ地」巡りツアー企画開発（ツアー会社との連携検討）
 - 教育旅行、臨海学校等の誘致・企画
 - 行政視察、研修会等のオプショナルツアー企画開発
 - (5) その他観光コンテンツ企画造成事業
 - 海の京都「滞在促進地区」等誘客促進事業（夕日ヶ浦、小天橋・久美浜、間人・琴引浜）
 - ワークーション・テレワーク促進事業（「丹後リビングラボ」コンソーシアム加盟）
 - 海浜体験コンテンツ開発支援（琴引浜、三津等の体験メニュー等）
 - フードトレイル企画実施（例：久美浜オイスターバル等）
 - 【観光庁事業】地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業（実施主体：観光振興課）
 - 【観光庁事業】地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業（実施主体：観光振興課）
 - 【観光庁事業】地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業（実施主体：株読売旅行）
 - 【その他】麒麟のまち DMO、豊岡 DMO、海の京都 DMO 共同事業（神姫観光・クラブツーリズム）
 - 【その他】京都府立大学地域貢献型特別研究（海水浴場の透明度調査に基づく、“京丹後の海”のブランド力・発信力向上）

- 【その他】関西女子サッカーリーグ2部「KYOTO TANGO QUEENS」タイアップ事業（広告スポンサー、観光業従事支援）
- (6) ECサイト構築事業
 - ECサイト強化事業（ロコミ・レビュー反映機能追加、多種良品販売など）
- ⑥ 商談会・セールスコール等
 - 国内外商談会、セールスコール、ファムトリップ（ブース出展、資料作成、旅費交通費）
- ⑦ その他観光コンテンツ開発・観光地整備等

《教育旅行・木津川市友好都市推進事業》

 - 学校関係者、旅行会社社員向けモニターツアー・誘客パンフ作成
 - 友好都市京丹後へ行こう！フレンドシップキャンペーンPR（公社WEBサイト予約の木津川市民先着1,000人対象）
 - フレンドシップキャンペーン宿泊システム改修・参加宿増加対策
- ② インナープロモーション事業 【予算額 2,408 千円（市補助金 2,408 千円）】
 - ① 会員サービス・加入促進
 - 事業者対象セミナー参加支援（参加費補助、専門家派遣等）
 - 会員向けセミナー開催（研修会開催、市商工会・市国際交流協会・市地域雇用促進協議会等他団体とのコラボ開催）
 - ニュースレター等有益情報提供（公式LINE・メール配信等、公社活動紹介・報告、各種補助事業活用支援）
 - 会員アンケート調査（各種意向調査、観光客入込緊急調査等）
 - 多言語翻訳サービス（英語 ⇄ 日本語）
 - 会員加入促進、会員・会費管理（会員台帳管理、新規会員拡大、会員メリット調整、WEBサイト「観光公社概要」管理）
 - その他会員サービス（写真画像貸与・アーカイブ管理、後援・共催申請受付など）
 - ② 観光業人手不足・人材確保対策
 - 観光業人手不足・人材確保対策（㈱「おてつたび」・ハローワーク連携事業、シェアハウス・ワーケーション等の整備検討）
 - 外国人留学生インターンシップ（担い手確保・繁忙期人材確保対策・ダイバーシティ研究所連携）
- ③ 「海の京都」認定観光案内所事業 【予算額 5,780 千円（市補助金 5,780 千円）】
 - 観光コンシェルジュ（AIチャットポット）保守運用
 - 観光情報センターの運営（週6日営業：観光案内、宿泊体験斡旋、各種問い合わせ対応、パンフレット送付）
 - 海水浴場・キャンプ場の案内情報サイトの整備（駐車場混雑・遊泳禁止等情報システムの導入）
- ④ 受託事業 【予算額 10,192 千円（市補助金 10,192 千円）】
 - ① 活イカブランド化・プロモーション事業
 - SNS広告等の“活イカ”プロモーション（調理研修会、講演会、参加宿・店募集等、ロゴマーク・LP作成、パンフ作成）
 - ② 観光パンフレット・リーフレット更新（日本語・外国語）
 - 総合観光パンフレット「旬めぐり旅」更新発行（40,000部）
 - 外国語版観光パンフレット更新発行（英語版3,500部、繁体字版1,500部）
 - 観光ガイドマップ「京丹後ナビ」更新発行（20,000部）
 - ③ 観光宿泊客数実態調査
 - 観光入込客数、（日本人・外国人）宿泊客数、観光消費額調査（観光データ調査全般）
 - ④ ガラシャ隠棲地おもてなし促進業務
 - 弥栄町味土野区内トイレ管理（4月～7月）
 - ⑤ フィルム・ブランドプロモーション事業
 - 京丹後フィルムコミッションWEBページの充実
 - ロケ地フェア参加（全国FC負担金、映画・ドラマ・CM誘致）
 - 丹後文化会館映画上映パネル展示・衣装展示・ツアー（7/24）
 - ⑥ ゆるキャラ管理運用
 - コッペちゃんのメンテナンス・活用
 - ⑦ コワーキングスペース運営管理
 - コワーキングスペース・WEB会議室管理
 - ⑧ 京都外国語大学フィールドワーク（CEP）
 - 京都外国語大学フィールドワーク（CEP）（大学・企画運営事業者等との調整、活動支援・フィードバック）
- ⑤ 本部管理事業 【予算額 20,265 千円（うち市補助金 16,434 千円）】
 - 事業方針、事業計画、行政要望等（公社活動基本方針、事業計画、要望書・提案書、中・長期経営計画等）
 - 予算編成、事業報告等（予算要求、予算書・決算書、事業報告書等）
 - 主要業務運営管理、人事等（総会、三役会、理事会、支部長会、理事長秘書、人事・職員採用、行政との連携連絡調整）
 - 給与労務管理、業務管理・改善（本部・支部の給与・労務管理等）

- 予算管理、会計経理事務（手数料等請求事務、伝票処理、郵便物送受等庶務）
- 一般管理事務（設備・施設管理）
- 支部連絡調整（定期WEB会議の開催、支部要望・提案書の作成、支部活動促進助成事業等）

《その他本部管理事業》

- 災害時等危機管理対策（風雪水害、地震災害、新型肺炎流行等による風評被害対策等）
- 観光業全体における新型コロナウイルス感染症対策（With・After コロナ対策）
- 2次交通対策（レンタカー、タクシー、Uber、e-BIKE、レンタル電動ミニバイク（城崎、出石、豊岡）Maas等）
- 坂東玉三郎京丹後公演実行委員会参画
- 日本舞踊「花柳凜京丹後市公演」実行委員会参画
- 田中彩子京丹後公演実行委員会参画

⑥ 支部活動事業 【予算額 6,074 千円（市補助金 3,384 千円）】

- 支部運営管理事業（会計事務、労務管理、設備・施設管理）
- 観光案内所運營業務（対面・電話観光案内、物品販売、レンタサイクル・e-BIKE）
- 支部エリア観光まちづくり事業の実施（各支部活動促進助成事業）

《丹後町支部》【事業予算額 801 千円（市補助金 274 千円）】

- 会員活動助成事業（宿泊部会助成、間人みなと祭・中浜港祭・宇川アユ祭り・穴文殊大祭への負担金支援）
- 広報宣伝事業（海岸3町イラストマップ作成、間人周辺散策MAP作成）
- 体験事業（体験用船舶の維持管理）
- 調査研究事業（支部WEBサイトのキャンプ場予約システム導入実証）

《網野町支部》【事業予算額 1,685 千円（市補助金 885 千円）】

- レンタサイクル事業（レンタサイクル購入2台・維持管理6台（電動含む））
- コインロッカー設置事業（網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅）
- 駅舎内観光活性化事業（駅舎内「ほのぼのギャラリー」設置運営）
- 広告宣伝事業（海岸3町イラストマップ作成、網野町全域（広域）散策マップ作成（日本語・英語版））
- 調査研究事業（セミナー等の開催、視察実施等）
- 会員活動応援事業（掛津区、夕日ヶ浦観光協会、浅茂川・小浜・三津地区）
- 物品販売事業（京丹後商工祭出展）
- 誘客促進事業（あみの八丁浜ロードレース大会で食事券又は宿泊券提供）
- ふるさと再発見！周遊促進事業（市内・町内の視察研修等）

《久美浜町支部》【事業予算額 1,238 千円（市補助金 395 千円）】

- 広報宣伝事業（海岸3町イラストマップ作成、レンタサイクルマップ作成）
- 誘客イベント事業（日曜朝市、12月感謝祭の開催）
- レンタサイクル事業（レンタサイクル購入3台・維持管理21台（電動含む））
- 物品販売事業（地場産品の展示販売）

《峰山町支部》【事業予算額 1,350 千円（市補助金 830 千円）】

- 会員活動補助事業（ねこプロジェクト委員会、峰山伝統芸能振興会）
- 環境保全整備事業（桜植栽地の保全整備（桜名所づくり）、峰山駅環境美化・案内板改修（駅ナカ美化PR事業））
- 観光振興事業（「てくてく我がまち再発見」の開催、「フォトロゲイニング」開催の調査研究）
- 広報宣伝事業（「羽衣ステーションPress」発行、支部WEBサイト改修管理）
- 地域夢づくり事業（空き店舗活用ミニライブ「らくざ」開催）

《弥栄町支部》【事業予算額 630 千円（市補助金 630 千円）】

- 誘客促進事業（弥栄こども園の芝桜管理、味土野のプランター花苗の管理）
- 会員店舗、観光拠点等PR事業（フリーペーパー掲載）
- さくらの町事業（水辺公園に桜を植樹）

《大宮町支部》【事業予算額 370 千円（市補助金 370 千円）】

- 環境美化事業（大宮ロードパーク草刈り・清掃）
- 大宮街あかり事業（イルミネーション・丹後七姫灯籠）
- 地域観光振興事業（府道655線のトレッキングルート化（（仮）ガラシャ・小町トレイルなど）

《収益事業》

① EC サイト運営・PR 商品販売事業 【予算額 2,334 千円（収入見込額 2,609 千円）】

- 「海の京都 旬の京丹後ふるさと便」運営（㈱サブスパイア連携協定、Uコミ導入、サイト改修、広告宣伝等）
- 観光PR商品販売、会員商品斡旋販売等（お茶レター販売・在庫管理、久美浜湾養殖研究会商品（牡蠣）等）

② ふるさと納税事業 【予算額 271 千円（収入見込額（交付金）2,635 千円）】

- 「宿泊クーポン」・「食事クーポン」の販売管理（発送、精算、管理、交付金請求等）
- 海の京都「百寿人生のレシピ」体感プログラム（ヘルスツーリズム）の販売

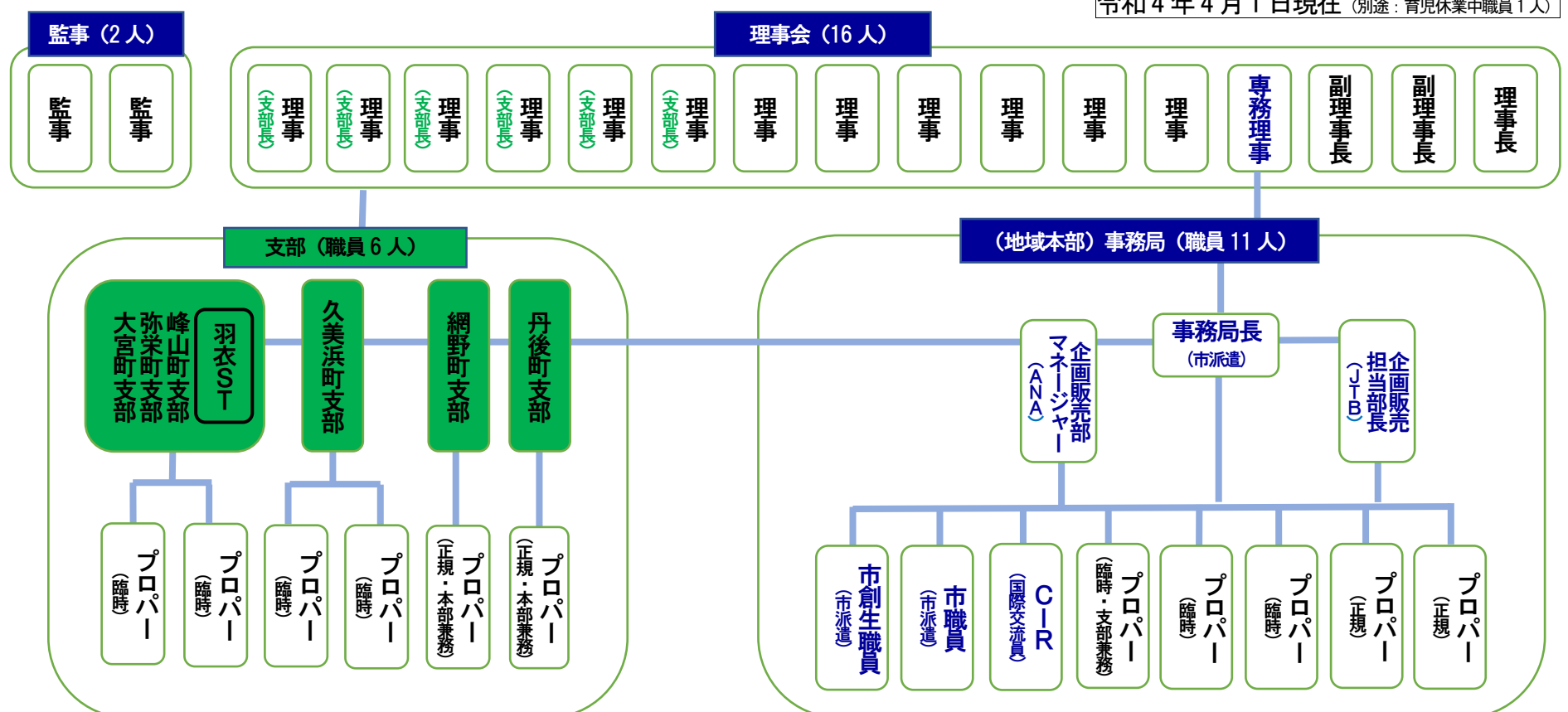
③ 幹旋推進プロジェクト 【予算額 1,476 千円（収入見込額 3,341 千円）】

- 宿泊予約システム（国内・国外）の精算・管理（幹旋手数料）
- 宿泊予約幹旋・精算管理（木津川市交流事業、100 kmウルトラマラソン、丹後半島駅伝、旅行会社タイアップツアー、関西 WMG 等）
- 体験予約幹旋・精算管理（体験幹旋、バス会社ツアー、弁当幹旋、ガイド幹旋、温泉施設幹旋等）
- 行政視察、研修会等のオプションツアー幹旋・生産管理
- ヘルスツーリズムツアー企画販売（グリーンベルト版、HP 充実、ふるさと納税商品、JTB 販売、B to B 展開、ファムツアー等）
- ジオ縦断トレイル・五名山トレイルツアーの販売拡大（神姫観光、全但バス、クラブツーリズム、読売旅行等）
- 丹後 100 kmウルトラマラソン宿泊幹旋（JTB 事務委託・公社宿泊システム活用推進）
- ロケ地巡りツアー（「太陽の子・天外者」ロケ地巡りの旅、ほか）
- 市内・国内在住外国人向け京丹後ツアー（米軍関係、留学生関係）

●Organization 組織体制

- 1 当公社（地域本部）の事務局は、本市の「観光マーケティング・マネジメントの専門家集団」としての“核”とする。
- 2 事務局には、プロパー職員 5 人（うち臨時職員 3 人）をはじめ、京丹後市（行政）から専務理事、事務局長、担当職員（主任級）及び短時間勤務職員（各 1 人）の派遣を受けて、マネジメント力の強化及び行政との連携強化を図る。
- 3 当公社のさらなる専門性及び機動性を高めるとともに、大手旅行会社等が有する広報宣伝力や企業経営資源、関連企業への協力等を当公社の経営に活かすため、国の地方創生支援制度等を活用して、(株)JTB 社員（企画販売担当部長）、ANA 社員（企画販売部マネージャー）及び国際交流員（英国人 CIR）を専門スタッフとして、京丹後市からの派遣のもとに配置する。
- 4 支部（町域ごとの観光協会）は、観光案内、誘客イベント、物販等の業務活動を遂行するため、各支部（羽衣ステーション含む）に 1 人又は 2 人のプロパー職員を配置する。この場合、正規任用のプロパー職員は、本部付け職員とし、本部業務を兼務する。なお、支部の事務事業及び人事管理は、当該支部長が統括する。

令和 4 年 4 月 1 日現在（別途：育児休業中職員 1 人）



●Task 課題

- 1 本市内の各町域や観光地域には、独自の魅力を有する観光資源や観光スポットがあり、主役となる“人”も“歴史”も“文化”も異なる。
- 2 よって、当該地域自らが、自主的・主体的にその観光資源を磨き、観光誘客を進める体制づくりが重要となる。
- 3 本年度は、上記の視点を重点に置きつつ、下記のとおり、課題の検討を重ねていくこととする。

① 支部の自主的な事業展開と関連団体等との連携

支部や観光関連団体が自主的、主体的に活動できる支部体制の在り方について、引き続き検討を進める（例：地域内における観光関連団体の協力共同体づくり、観光公社を核とした“（仮称）京丹後ツーリズム協議会”の設立（支部独立の場合）」など）。

（視点１）本市域内には、６つの支部（各町観光協会）以外にも、支部に属さない観光協会や観光団体など【※１】のほか、数多くの地域活性化又は地域観光を推進する団体やグループ【※２】が活動している。

【※１の例】NPO 法人まちづくりサポートセンター、山陰海岸ジオパーク京丹後市情報センター、久美浜まるごと実践会議等

【※２の例】夕日ヶ浦観光協会、小天橋観光協会、果樹観光協会、掛津区観光部等

（視点２）当公社は、支部を統一的・画一的に統括するという「統制型の組織体」ではなく（支部は、「支所」や「支店」ではなく）、水平的な「協働型の組織体」として活動していくこととしている。

② 多業種からの会員の加入を促進し、連携を強化

令和３年度の臨時総会において、懸案であった会員資格や会員特典、会費額などに関する規定（京丹後地域本部規程及び会員規程）が改正された。この改正により、これまで以上に、宿泊業、飲食業、小売業、農林水産業、運輸業など様々な業態で観光に携わる事業者及び観光公社が互いに連携して観光振興や経済活動を展開できるように、新規会員（正会員及び賛助会員）の加入を促進していく。

③ 幅広い人材活用と職員の業務能率の向上を徹底

- 1 事業の専門性や事務の継続性を確保するためには、高度なマーケティング力を有する観光の専門組織として機能し続けていくことが必要であるとともに、裾野が広く、かつ、本市のリーディング産業である「観光業」の振興のためには、行政と業界との密接な連携を図ることが極めて重要である。
- 2 そのため、旅行会社からの人材派遣やマーケティング専門会社への業務委託、他事業者との業務提携（協業等）、関連団体との共催事業の実施、市からの職員派遣など、外部の幅広いスキルやノウハウ、人材を引き続き活用していくことが必要である。
- 3 さらに、プロパー職員のスキルアップを図るための研修等の充実を図りつつ、業務効率の向上を目指した「目標管理や適材適所の職員配置」等を徹底するとともに、知識・経験の蓄積の評価、経済的な安定、士気の高揚、組織の団結等のために、非正規職員の正規任用化の推進など必要な処遇改善等に努めることが重要である。

④ 公社の「（仮称）中・長期経営計画」の策定検討

- 1 当公社の「自主財源の確保・増加（例：会費、手数料、負担金等の増収増益及び自主財源比率の上昇）」、「行政等からの財政的・人的支援（例：交付金交付や職員派遣等）」、「新財源の導入」、「職員の人材確保」等について検討が必要である。
- 2 令和４年度の市観光振興計画の改定に併せ、市総合計画、海の京都DMO中期経営戦略等との整合を図りつつ、当公社の「（仮称）中・長期経営計画」の策定（令和５年度策定予定）について検討を進めていく。

R4年度 京丹後市観光公社 事業計画【概要】

予算額: 10,314万円 (市補助金額: 9,081万円 前年度対比173%)

高度なPR・マーケティングの実践、自主財源の確保・増加、インバウンド再開対策等により、豊かで誇りの持てる観光地へ

① 基本方針

- 観光公社発足から3年が経過し、今年は「観光公社の自律的経営へ向けた本格稼働の年」とする。
- コロナ禍による観光への影響を踏まえ、With・Afterコロナを見据えた「攻めの観光振興策」を進める。

② 目的

- ① 会員の「利益」と他産業への「経済的波及効果」に寄与する。
- ② 経済的・文化的に豊かで誇りの持てる地域の創造に貢献する。

- ③ 観光消費額増やリピーター率向上につながる事業に注力する。
- ④ 自律的な経営体の構築に向け、自主財源の確保増加を目指す。

③ 事業内容

(1) 国内外観光プロモーション・マーケティング事業

- ① 国内・国外WEBサイト (HP) のメンテナンス・改善
- ② 専門家含む戦略会議・マーケティング会議 (年24回)

③ 広告宣伝事業 (情報誌、SNS広告等)

- 広告用LP制作 (国内外・四季プロモーションほか)
- WEB・SNS広告配信等 (誘客キャンペーン、宿泊クーポン、ECサイト等)
- 府南部発行情報誌広告 (約50万部・年3回)
- JR西主要7駅デジタルサイネージ広告 (年3回)
- JR西電車車内交通広告 (年2回)



▲府南部発行情報誌への広告掲載

④ PR画像等コンテンツ制作

- フォトコレクション (画像収集・活用)
- プロモーション用写真撮影 (ほか)



▲JR西主要7駅デジタルサイネージ広告



▲JR西電車車内交通広告



▲観光PR商品「お茶レーター」



▲活イカプロモーション



▲フィルム・ブランドプロモーション事業

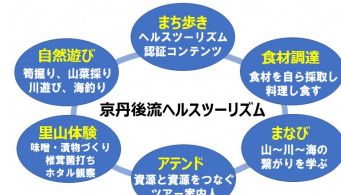
⑤ 観光コンテンツ・キャンペーン企画開発

- ヘルスツーリズム・グリーンベルトのコンテンツ開発・「ふるぽエースJTBパンフレット」共同制作
- 里山文化案内人養成事業
- ANA連携による二季型脱却キャンペーン (首都圏向けDPクーポンキャンペーンほか)
- ジオ縦断・五名山トレイルツアー企画・販売
- ロケ地巡りツアー企画・販売
- 観光PR商品 (グッズ) 企画・デザイン、販売 (ほか)

⑥ 商談会・セールスコール (国内外)

⑦ 教育旅行・木津川市友好都市推進事業

- 教育旅行誘致促進 (学校関係者、旅行会社社員向けモニターツアーの実施・誘致パンフの作成)
- 友好都市京丹後へ行こう！フレンドシップキャンペーン
対象者：木津川市民 (先着：1,000人)
内容：観光公社WEBサイトで予約し、市内旅館等に宿泊した場合に、1回1人につき2,000円を上限に補助など



▲グリーンベルトでのヘルスツーリズム開発



▲里山文化案内人養成事業



▲ANAキャンペーン広告

(2) インナープロモーション事業

- 会員向けセミナー開催・参加支援
- 会員向けニュースレター等発行
- 会員アンケート・人材確保支援
- 多言語翻訳サービス (ほか)

(4・5) 受託事業・本部管理事業

- 「活イカ」ブランド化・プロモーション事業
- 各種観光パンフ・ガイドMAP更新
- フィルム・ブランドプロモーション事業 (ほか)

(6) 支部活動事業

- レンタサイクル・誘客イベント事業
- 物品販売事業 (ほか)

(3) 「海の京都」認定観光案内所事業

- 案内コンシェルジュ (チャットボット) 保守運用
- 観光案内全般 (電話料・パンフ送料等)

(7) 収益事業 (EC、宿泊券販売等)

④ 目標項目

- ① 宿泊客数増加
- ② 観光消費額増加
- ③ リピーター率向上
- ④ 域内調達率向上